



**がんばろう!東北**

国営みちのく杜の湖畔公園  
Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS  
RELEASE

## みちのく公園 北地区「自然共生情報館」を 2月4日(土)にオープンします。

平素より、みちのく公園の整備・運営管理にご協力を頂き、誠にありがとうございます。  
みちのく公園では、このたび、東日本大震災による被災で閉館していた北地区みちのく自然共生園内の「自然共生情報館」の復旧工事が完了したため、平成24年2月4日(土)にオープンすることとなりました。一般入園者の方は11時30分から利用可能です。

当日は、震災パネル等復興関連の特別展示、及びみちのく自然共生園において来園者を対象にしたイベントを実施致します。また、当日は、午前11時より関係者をご招待し、開館式を開催致します。

つきましては、皆様方にはご多忙のところとは存じますが、取材及び記事掲載の程よろしくお願ひ申し上げます。

なお、詳細については、みちのく公園HPでもご案内しております。

ホームページアドレス <http://www.thr.milt.go.jp/m-park/>



ニュースリリース配信先:

宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ  
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 国営みちのく杜の湖畔公園事務所

〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9

TEL 0224(84)6211 (代)

工務課長 小野松 輝 美(内線 311)

## 国営みちのく杜の湖畔公園『自然共生情報館』の概要

国営みちのく杜の湖畔公園は、釜房湖の豊かな水、丘陵の緑、蔵王連峰の展望など、美しい環境と調和を図りつつ、自然とのふれあいを通じて人間性の回復向上に寄与することを目的に設置された国営公園で、平成元年8月に南地区「文化と水のゾーン」の一部（62.1ha）を開園し、平成23年7月16日に北地区『みちのく自然共生園』16.8haを追加開園し、現在までに321.9haを供用しています。

このたび平成23年3月11日の東日本大震災で建物の内部が被災し、復旧工事が完了した北地区みちのく自然共生園内の『自然共生情報館』をオープンします。

自然共生情報館（1F 建築面積 約590㎡）は、みちのく自然共生園の入口に位置し、展示・映像などでみちのく自然共生園の施設や活動を紹介し、体験プログラムの参加の受付、情報の交換などのための施設です。

### みちのく自然共生園の平面図



自然共生情報館(駐車場側)



自然共生情報館(展望野草園側)



展示状況

## 自然共生情報館開館関連イベント 情報

### 1. 自然共生園ガイドツアー

【内 容】 自然共生情報館の展示物の紹介や自然共生園内で見ることができる自然を自然共生園ボランティアがガイドします。

【時 間】 開館式終了後(11:30 予定)～ 随時受付

【場 所】 ～自然共生園全域(自然共生情報館出発)

【参加費】 無料

### 2. ヒツジ・ヤギふれあい体験

【内 容】 ヒツジやヤギにエサ(草)をあげたり、体にさわったりできます。

【時 間】 10:00～12:30

【場 所】 みちのく自然共生園内放牧地

【参加費】 無料

### 3. 乗馬体験

【内 容】 馬(道産馬)の乗馬体験ができます。

【時 間】 9:30～14:30 (14:00 受付終了)

【場 所】 みちのく自然共生園内放牧地

【参加費】 500 円(5 分程度) 2,000 円(20 分程度)

【定 員】 先着 30 名

### 4. お汁粉のふるまい

【内 容】 自然共生園でとれた「もち米」「小豆」を使ったお汁粉をふるまいます。杵臼による餅つき実演もあります。

【時 間】 開館式終了後(11:30 予定)～12:30

【場 所】 みちのく自然共生園内知恵体験舎

【参加費】 無料

【定 員】 先着 50 名

## 自然共生情報館内 震災復興関連特別展示

### 1. 復興祈願折鶴展示

【内 容】 震災後、入園者に復興の願いを込めて折っていただいた折鶴を展示します。

### 2. 震災の記憶パネル展示

【内 容】 復旧、復興は今もなお続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないように施設等の被災状況や啓開・復旧への取組み事例を交えたパネルを展示します。

### 3. コキアメッセージ展示

【内 容】 震災後、日比谷公園や国営ひたち海浜公園でコキアをご覧いただいた方に書いていただいたメッセージを展示します。

### 4. コンフォートキルト展示

【内 容】 世界各地から震災復興の思いを込めて作られた「コンフォートキルト」を展示します。

コンフォートキルトとは、主に北米で災害地や戦地にキルトを送る伝統がありその際に贈るキルトのことを「コンフォートキルト」と呼びます。